

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330621142	学泉アカデミーD (カラーコーディネーター)	山中 マキ			1	選択	1後期 (集中)

科目の概要

人々の日常生活を子育ての面から支援することができる専門的知識・技能を身に付け、「真心・努力・奉仕・感謝」の精神を持って社会に貢献することができるカラーコーディネーターの育成を目指す (DP①、④)。また、社会的に自立して生きていく上で必要な建学の精神・社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体を統合的に身に付け、常に自らの可能性を高めて自己研鑽に励むための基礎づくりも目指す (DP⑤)。そのために、この科目では、色の持つ物理的側面・心理的側面・デザインの側面を系統的に学び、それぞれの目的によって客観的に色彩を使いこなせる実践能力を習得する。

学修内容	到達目標
① 色彩の本質を物理的な視点から理解し、客観的に色彩選択ができることを目的とする ② 色彩を感じ取る人間側について理解し、的確な色彩選択ができることを目的とする ③ 色彩を組み合わせた場合の効果について理解し、適材適所な色彩選択ができることを目的とする ④ 講義で学んだ内容を、配色カードを用いて表現できるようになることを目的とする ⑤ 講義で学んだ知識を用い、自らパソコンを使用してデザインできることを目的とする	① 色彩の本質を物理的な視点から理解することができ、客観的な色彩選択ができる ② 色彩を感じ取る人間側について理解することができ、的確な色彩選択ができる ③ 色彩のデザインの側面を理解することができ、適材適所な色彩選択ができる ④ 講義で学んだ内容を、配色カードを用いて自ら表現できる ⑤ 講義で学んだ知識を用い、自らパソコンを使用してデザインすることができる

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	単にテキストを丸暗記するだけでなく、学んだことを実社会に応用できるよう常に意識することができる
	働きかけ力	理解できない内容があった場合、それを質問することができる
	実行力	期限までに提出課題を仕上げる為に、目標を決め最後までやりきることができる
考え抜く力	課題発見力	生活の中で出会う様々な色彩を常に意識し、疑問や課題を持ちながら授業に臨むことができる
	計画力	提出課題の期限に合わせ、計画的に進めることができる
	創造力	学んだ基礎知識を課題提出や作品に応用し、自ら考えて創造することができる
チームで働く力	発信力	提出課題や作品では求められている色彩表現を、誰もが分かりやすく客観的に行うことができる
	傾聴力	発表の場では、他者の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる
	柔軟性	自分と他者の作った配色の違いを通し、自他共に感性や考えの違い等を受け入れることができる
	状況把握力	自分が行ったことで周囲にどのような影響を及ぼすのか考え、最良の結果が出せるよう取り組むことができる
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる
	ストレスコントロール力	思い通りにいかずイライラしたり落ち込んだりしても、長く引きずることなく次へ進むことができる

テキスト及び参考文献

- 「色彩学」(色彩活用ライフケアカラー検定公式テキスト: ISBN978-4-9913492-0-1 C2070) 1,980円(税込)
 - 新配色カード199a(日本色研事業) 1,375円(税込)
- ※他に工作用のハサミとノリ、パソコンを各自持参

他科目との関連、資格との関連

(他科目との関連)
 「学泉アカデミーD (カラーコーディネーター)」は、学科専門科目群のライフ開拓領域に配置されており、人間力育成という観点で、他の学泉アカデミーと関連させながら理解を深める。さらに、その後に履修する「基礎演習」や「教職保育特論」と関連がある科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
【予習】事前に講義内で使用するプリントを配布するので、予習としてキーワードをテキストから読み取り記入した上で授業に臨むこと 【復習】授業内で完成できなかった分を復習とする 【講義】画像をスクリーンに投影しながら解説を行うので、重要ポイントを講義用プリントに記入すること	・社会人基礎力を自ら積極的に身に付けようとする姿勢で臨むこと ・欠席者はClassroomにアップする当日の内容を元に配布プリントの重要ポイントを記入し、次の授業に臨むこと

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		30	①	✓	■ 授業で学修した内容を次の回にチェックテストとして出題 解答用紙を回収後、すぐに解答と解説を行う ・ 授業で学習した内容を確実に定着させ獲得する（50%） ・ 授業で学習した内容を自分の生活に応用し活用ができる（30%） ・ 授業で学習した内容をもとに、問題のある色彩の改善策を考え解決ができる（20%）
					②	✓	
					③	✓	
					④		
					⑤		
		レポート		40	①	✓	■ 提出課題①「おいしそうに見せる色」 ■ 提出課題②「季節行事と色」 <全2回、授業内及び課題として実施> ★ 授業内で学んだ配色方法をもとに、与えられた条件に合う色を自ら選んだ配色カードで表現する ・ 配色による様々な効果を獲得する（30%） ・ 学習した配色の効果を理解した上で、条件に合った配色を自ら作り活用ができる（40%） ・ 問題のある既存の配色に対し、改善策を提案するなど解決に役立てることができる（30%）
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①		■ 園内掲示用ポスター ・ 分析と考察を繰り返すことで配色のパターンを獲得する（30%） ・ 既存のパターン+自分のオリジナリティを加え、目的に合った配色を作るなど活用することができる（30%） ・ 問題のある既存の配色に対する改善策を提案するなど解決に役立てることができる（40%）		
			②				
			③				
			④				
			⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）単にテキストを丸暗記するだけでなく、学んだことを実社会に応用できるよう常に意識することができる（働きかけ力）理解できない内容があった場合、それを質問することができる（実行力）期限までに提出課題を仕上げる為に、目標を決め最後までやりることができる（課題発見力）生活の中で出会う色彩を常に意識し、疑問や課題を持ちながら授業に臨むことができる（創造力）学んだ基礎知識を課題提出や作品に応用し、自ら考えて創造することができる（発信力）提出課題や作品では求められている色彩表現を、誰もが分かりやすく客観的に行うことができる（傾聴力）グループワークや意見交換の場では、他者の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる（柔軟性）自分と他者の作った配色の違いを通し、自他共に感性や考えの違いを受け入れることができる（状況把握力）自分が行ったことで周囲にどのような影響を及ぼすのか考え、最良の結果が出るよう取り組むことができる（規律性）無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる（ストレスコントロール力）思い通りにいかずイライラしたり落ち込んだりしても、長く引きずることなく次へ進むことができる		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
■ S (秀) の基準：総合得点が100～90点 ①小テスト：授業で学修した内容を完全に理解し、理論的に説明することができる（正解率9割以上） ②レポート：【提出課題①②】与えられた条件に合う色を自ら配色カードから選択し、美しく貼ることができる ③成果発表：【ポスター制作】これまで学習してきた内容を用い、条件に合うデザインをパソコンで作成、完成することができる（自ら決めたコンセプトに合ったイメージを色で表現し、かつ誰もが見やすい配色で作られている。また、そのデザインを自分の言葉で分かりやすく説明することができる） ■ A (優) の基準：総合得点が89～80点 ①小テスト：授業で学修した内容をほぼに理解し、自分の言葉で説明することができる（正解率8～9割） ②レポート：【提出課題①②】与えられた条件に合う色を自ら配色カードから選択し、丁寧に貼ることができる ③成果発表：【ポスター制作】これまで学習してきた内容を用い、条件に合うデザインをパソコンで作成、完成することができる（自ら決めたコンセプトを色で表現し、かつ見やすい配色で作られている。また、そのデザインを自分の言葉で説明することができる）	■ B (良) の基準：総合得点が79～70点 ①小テスト：授業で学修した内容をだいたい理解し、答えを選択肢の中から選ぶことができる（正解率7～8割） ②レポート：【提出課題①②】与えられた条件に合う色を自ら配色カードから選択し、確認して貼ることができる ③成果発表：【ポスター制作】これまで学習してきた内容を用い、パソコンで制作することができる（自ら決めたコンセプトを色で表現し、作られている。また、そのデザインを自分の言葉で説明することができる） ■ C (可) の基準：総合得点が69～60点 ①小テスト：授業で学修した内容を理解しようと努力している（正解率6～7割） ②レポート：【提出課題①～③】与えられた条件に合う色を配色カードから選択し、貼ることができる ③成果発表：【ポスター制作】これまで学習してきた内容を用い、パソコンで制作することができる（自ら決めたコンセプトを色で表現し、作られている）

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<p>■ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色彩を学ぶ意義 ・色のはたらき ・カラーコーディネーターとは <p>■色の表し方①「色の三属性とPCCS色相」</p>	<p>■講義：テキストに沿った内容で画像を提示しながら説明、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■演習：配色カードを使用し、色相環を作成</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントに重要語句を記入できる ・色相環を作成し、理解することができる 	<p>■予習：テキストP6～17を読み、講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと</p> <p>■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする</p>	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 規律性
2	<p>■色の表し方②「PCCSトーン」</p>	<p>■講義：テキストに沿った内容で画像を見ながら説明、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■演習：配色カードを使用し、トーンを作成する</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントに重要語句を記入できる ・トーンを作成し、理解することができる 	<p>■予習：テキストP18～25を読み、講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと</p> <p>■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする</p>	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 規律性
3	<p>■見え方の不思議①「対比」</p>	<p>■講義：画像で実例を紹介しながら解説、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■演習：配色カードを使用し、対比現象を理解する</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントに重要語句を記入できる ・対比現象の理論を理解できる 	<p>■予習：講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと</p> <p>■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする</p>	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 規律性
4	<p>■見え方の不思議②「照明」</p>	<p>■講義：画像で実例を紹介しながら解説、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントに重要語句を記入できる ・照明光の種類で見える色が変わることを理論的に理解できる 	<p>■予習：照明に使用されている光の色の種類を調べてくる</p> <p>■復習：復習プリント</p>	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
5	<p>■「食」と色</p>	<p>■講義：画像で実例を紹介しながら解説、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■演習：配色カードを使用し、提出課題①「おいしそうに見せる色」を作成</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントに重要語句を記入できる ・これまでに学んで知識を使用し、器の色で食品がどのように見えるかを理解できる 	<p>■予習：講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと</p> <p>■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする</p> <p>■提出された課題について、Classroomで個別にコメントを添えてフィードバックを行う</p>	180	主体性 働きかけ力 実行力 創造力 規律性
6	<p>■色の心理的効果</p>	<p>■講義：テキストに沿った内容で説明しながら、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■演習：配色カードを使用し、様々な心理的効果を作成</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・講義用プリントに重要語句を記入できる ・色が持つ心理的効果について理解できる 	<p>■予習：テキストP35～42を読み、講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと</p> <p>■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする</p>	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	<p>■色とイメージ</p>	<p>■講義：テキストに沿った内容で説明しながら、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■演習：配色カードを使用し、イメージを色で表現する</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントに重要語句を記入できる ・色の持つイメージを連想することができる 	<p>■予習：テキストP43～48を読み、講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと</p> <p>■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする</p>	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 規律性 ストレスコントロール力
8	<p>■色の組み合わせ「基本編」変化と統一</p>	<p>■講義：テキストに沿った内容で説明しながら、プリントに重要語句を記入する</p> <p>■演習：配色カードを使用し、色相とトーンを統一、変化させる</p> <p>■質疑：GoogleClassroomにて対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントに重要語句を記入できる ・「統一させた配色」「変化させた配色」から受ける印象の違いを理解する 	<p>■予習：テキストP50～61を読み、講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと</p> <p>■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする ※授業内で完成できなかった分を宿題とする</p>	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	■色の組み合わせ「応用編」様々な技法	■講義：テキストに沿った内容で説明しながら、プリントに重要語句を記入する ■実習：配色カードを使用し、様々な配色技法で配色を作成 ■質疑：GoogleClassroomにて対応	・配布プリントに重要語句を記入できる ・様々な配色技法を理解し、作ることができる	■予習：テキストP64～71を読み、講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと ■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 規律性 ストレスコントロール力
10	■「季節」と色	■講義：実例を画像で紹介 ■演習：配色カードを使用し、提出課題②「季節行事と色」を作成 ■質疑：GoogleClassroomにて対応	・配布プリントに重要語句を記入できる ・これまでに学んだ配色イメージの知識を使用し、自ら季節を色に例えることができる	■予習：1～12月のイメージを言葉で表す ■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする ■提出された課題について、Classroomで個別にコメントを添えてフィードバックを行う	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 規律性 ストレスコントロール力
11	■色が見えるしくみ①「光と色」	■講義：テキストに沿った内容で説明しながら、プリントに重要語句を記入する ■実験と観察：回折格子を使用し、光を観察してみる ■質疑：GoogleClassroomにて対応	・配布プリントに重要語句を記入できる ・色が見えるしくみを理解できる	■予習：テキストP32～34を読み、講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと ■復習：復習プリント	180	主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 柔軟性 規律性
12	■色が見えるしくみ②「混色」	■講義：実例を画像で紹介しながら解説、プリントに重要語句を記入する ■実験と観察：加法混色と減法混色 ■質疑：GoogleClassroomにて対応	・配布プリントに重要語句を記入できる ・混色のメカニズムと応用方法を理解できる	■予習：講義用プリントにキーワードを記入して授業に臨むこと ■復習：復習プリント	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 創造力 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	■色がみえるしくみ③「色覚」とカラーユニバーサルデザイン	■講義：人間の視覚と「見にくい色の組み合わせ」について画像で解説、プリントに重要語句を記入 ■配色カードを使用し、「見やすい色の組み合わせ」と「見にくい色の組み合わせ」を作成 ■質疑：GoogleClassroomにて対応	・配布プリントに重要語句を記入できる ・人間の視覚と「見にくい色の組み合わせ」について理解できる	■予習：身のまわりにある「見にくい文字や見にくい図」を見つけ、写真を撮ってくる ■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 規律性 ストレスコントロール力
14	■園内掲示用ポスター作り	■講義：実例を画像で紹介 ■演習：各自のパソコンを使用し、園内掲示用ポスターのデザインを作成 ■質疑：GoogleClassroomにて対応	・これまでに学んだ色の知識を使用し、自らデザインすることができる	■予習：様々なデザインの例をインターネット等で調べる ■復習：授業内で完成できなかった分を復習とする	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	■園内掲示用ポスターの発表	■演習：ポスター発表 ■質疑：GoogleClassroomにて対応	・自分が作成したポスターの解説を言葉を用いて発表することができる ・他の学生が発表したポスターのデザインについて、コメントを書ける	■予習：自分が作成したポスターのデザインを言葉で説明できるようにする ■復習：他の学生から受け取ったコメントを読み、改善点を考える ■提出されたポスター課題について、Classroomで個別にコメントを添えてフィードバックを行う	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力